

主題：信徒

メッセージ 34

彼らの現在——絶えず神の贖いを経験する

聖書：Iヨハネ 1:7, 9. Iコリント 6:11. IIコリント 5:19-21

- I. わたしたちが三一の分与において、手順を経て究極的に完成された三一の神を経験し、享受するとき、わたしたちは絶えず神の贖いをも経験して、赦され、洗われ、聖別され、義とされ、和解させられます——Iヨハネ 1:7, 9. Iコリント 6:11. IIコリント 5:20-21:
- A. わたしたちが瞬間ごとに神と接触するとき、わたしたちは絶えず彼の贖いを適用します。これは神の贖いを時折適用するのではなく、また継続的に（すなわち頻繁に、しかし中断を伴う）適用するだけでなく、絶えず（すなわち恒常的に、中断なしに）適用することです——Iヨハネ 1:7:
1. わたしたちが救われた時、わたしたちは赦され、洗われ、聖別され、義とされ、和解させられる過程を経過しました——ルカ 24:47. ヘブル 1:3. 13:12. Iコリント 1:2. ローマ 3:24-25. 5:10 前半。
 2. 毎日わたしたちは赦され、洗われ、聖別され、義とされ、和解させられる必要があります。クリスチャンの歩みにおいて、この過程は、わたしたちの体の贖いの時まで、絶えず繰り返される必要があります——エペソ 1:14. 4:30。
- B. 信徒たちが絶えず神の贖いを経験することは、イスラエルの子たちが罪のためのささげ物と違反のためのささげ物をささげることによって例証されます——レビ 4:3. 6:25-30. 5:6. 7:1-10:
1. わたしたちは、Iヨハネ第1章8節において示されているように、キリストをわたしたちの罪のためのささげ物とする必要があります、またIヨハネ第1章9節で示されているように、彼を違反のためのささげ物とする必要があります。
 2. わたしたちの罪（複数）と違反のために、またわたしたちの罪深い性質のために、わたしたちは日々、キリストを罪のためのささげ物とし、また違反のためのささげ物とする必要があります——IIコリント 5:21. Iコリント 15:3。
- II. 信徒たちは絶えず神の贖いを経験して、彼らの罪（複数）は赦されます——エペソ 1:7. Iヨハネ 1:9:
- A. 神がわたしたちの罪（複数）について、わたしたちを赦されるとは、彼がわたしたちを罪（複数）の違反から解放されることを意味します——コロサイ 2:13. 啓 1:5 後半。
- B. 神の赦しは絶え間ないものであり、わたしたちは瞬間ごとにそれを適用します——Iヨハネ 1:9:
1. わたしたちが旧創造の中で、地上において生きる限り、わたしたちは日々神の贖いが必要とします。
 2. わたしたちが神と接触するときはいつでも、わたしたちには彼の赦しが必要であることを感じ取るべきです。
- C. わたしたちが罪（複数）を告白するとき、神は信実で義であられるので、わたしたち

を赦されます—— 9 節。

III. 信徒たちは絶えず神の贖いを経験して、洗われ、清められます—— 7, 9 節. I コリント 6:11:

- A. 神が不義からわたしたちを洗い清めることは、彼がわたしたちの不義の汚れからわたしたちを洗うことです。違反は神の赦しを必要とし、汚れは彼が清めることを必要とします—— I ヨハネ 5:17. 1:9。
- B. 神の御子イエスの血は、わたしたちの良心の中で絶えずわたしたちを洗い清めます。わたしたちの良心の中で、わたしたちは何度も何度も恒常的な主の血の清めを即時的に適用することを必要とします—— 7 節。
- C. 信徒たちはまたその霊の中で洗われます。この洗うことは、主観的であり、聖霊の力と実際の中で達成されました。またそれは、その霊をわたしたちの中へと分与することと関係があります—— I コリント 6:11。

IV. 信徒たちは絶えず神の贖いを経験して、聖別されます——ローマ 6:19, 22. I コリント 6:11. ヨハネ 17:17. II テサロニケ 2:13. I テサロニケ 5:23 :

- A. 信徒たちは聖別される、すなわち、聖別する力としての聖霊の中で聖とされる過程の中にあります—— I コリント 6:11. II テサロニケ 2:13. ローマ 15:16。
- B. 信徒たちは御父の取り扱いを通して、真理である神の言葉の中で聖別されます——ヨハネ 17:17. ヘブル 12:10。
- C. 信徒たちは彼らの霊、魂、体の中で徹底的に聖別されます—— I テサロニケ 5:23。

V. 信徒たちは絶えず神の贖いを経験して、彼らが洗われ、聖別された後に、義とされます—— I コリント 6:11 :

- A. 内側で、聖霊は働いて、命において信徒たちを義とします。それは日常のクリスチャン生活において、彼らが義なる神によって義とされるためです。
- B. わたしたちが絶えず神の贖いを経験して、義とされたいなら、わたしたちはキリストの中に見いだされる必要があります。それは、わたしたち自身の義を持つのではなく、「信じることを土台とする神に基づく義を持」つためです——ピリピ 3:9。

VI. 信徒たちは絶えず神の贖いを経験して、第二の段階において神に和解させられます—— II コリント 5:14-15, 19-21 :

- A. II コリント第 5 章 19 節から 20 節 が示しているのは、信徒たちが完全に神に和解させられるための二つの段階です：
 - 1. 和解の第一の段階は、罪人として、罪から神に和解させられることです。このために、キリストはわたしたちの罪（複数）のために死なれました。それは彼らが神によって赦されるためです—— 19 節. I コリント 15:3。
 - 2. 和解の第二の段階は、天然の命において生きている信徒たちとして、肉から神に和解させられることです。このために、キリストはわたしたち、すなわち、「人」のために死なれました—— II コリント 5:20。
- B. 信徒たちは第二の段階において神に和解させられます。それはキリストの中で、またキリストとの有機的な結合において神の義となるためです。信徒たちは、彼らがキリストの中で神の義となるという程度にまで、三一の分与を経験し、享受します—— 21 節。

VII. わたしたちの全クリスチャン生涯を通じて、わたしたちは神の赦し、洗い、聖別、義とさ

れること、和解を必要とします。わたしたちが手順を経て究極的に完成された三一の神を、彼の三一の分与において経験し、享受する間、わたしたちは絶えず神の贖いを経験する必要があります—— I ヨハネ 1:7, 9. I コリント 6:11. II コリント 5:20。

©2007 *Living Stream Ministry*